

瓦礫の下でのヒューマニティ ～ガザの《ジェノサイド》と私たち～

2025年10月に停戦合意が発効したにもかかわらず、ガザに対するイスラエルの攻撃はなおも続き、ガザのジェノサイドは終わっていません。2023年10月7日からのガザにおける破壊と殺戮が紛れもないジェノサイドであること、その問題の根源は何なのか、そして私たちはこの状況にどのように関わっているのかを、ともに考えます。

講師

岡 真理 さん

(早稲田大学文学学術院教授/京都大学名誉教授)

東京外国語大学アラビア語科卒、同大学院修了。在学時代、パレスチナ作家ガッサーン・カナファニーの小説を通してパレスチナ問題、アラブ文学と出会う。専門は現代アラブ文学、パレスチナ問題。

著書に、『アラブ、祈りとしての文学』『ガザに地下鉄が走る日』（いずれもみすず書房）、『ガザとは何か』（大和書房）ほか。

開催日時

2026年 7 月 19 日 (日)

定員

100 名

13:30～16:30 (開場 13:00)

会場

横浜市開港記念会館 1号室

横浜市中区本町1丁目6番地

横浜市営地下鉄「関内」徒歩10分

みなとみらい線「日本大通り」徒歩1分

お申し込み

QRコードの他、ホームページ、メール、電話からお申し込みいただけます。



参加費

500 円

※当日、会場にてお支払いください

後援

横浜市市民局

協賛

(特非) 参加型システム研究所



—— 地球の木は認定NPO法人です ——

[主催・お問合せ]

特定非営利活動法人 地球の木



045-228-1575



office@ngo-earthtree.org



https://ngo-earthtree.org

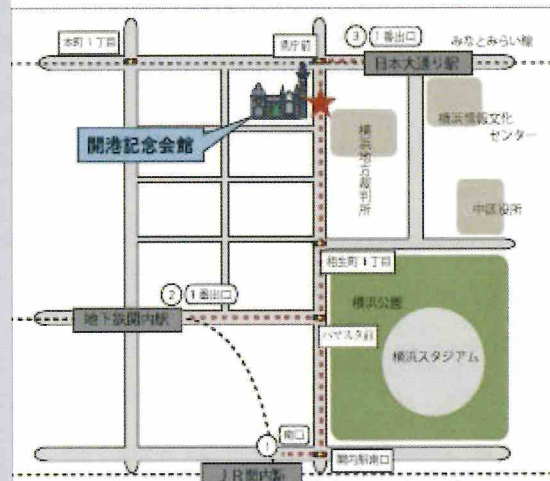
書籍販売・寄付について

講演会会場では、岡真理さんの著書・訳書を販売します。
また、パレスチナから避難している子どもたちやガザ地区の避難所で暮らす子どもたちへの教育支援のための寄付も受け付けます。

【販売書籍】

- ・ガザとは何か 増補版（大和書房） 1,100円
- ・中学生から知りたいパレスチナのこと（ミシマ社） 1,980円
- ・ガザに地下鉄が走る日（みすず書房） 3,520円
- ・アラブ、祈りとしての文学（みすず書房） 3,300円
- ・見知らぬ人を認識する（みすず書房） 2,970円

会場地図



開催趣旨

パレスチナのガザ地区は、1948年のイスラエル建国とその前後の戦争によって故郷を追われたパレスチナ人とその子孫が多く暮らす地域です。長年にわたる占領と封鎖のもとで、住民の移動や生活は厳しく制限され、「屋根のない監獄」とも呼ばれてきました。2023年10月以降の激しい軍事攻撃により、子どもを含む多くの民間人が犠牲となり、ジェノサイドと指摘される深刻な人道危機が続いています。2025年10月の停戦発効後も人びとの暮らしは水・食料・医薬品・燃料など援助物資の制限が続き、極めて厳しい状況に置かれています。

地球の木では、4月11日にガザの現状を伝えるドキュメンタリー映画『手に魂を込め、歩いてみれば』の上映会を開催しました。その上で、国連や国際社会も有効な解決策を見いだせない中、まずは私たち自身が現状を正しく知り、そしてこの問題に対して何ができるのかを考えたい——そんな思いから、アラブ・パレスチナ研究の第一人者である岡真理さんをお招きし、この問題の歴史的背景と現状について学ぶ講演会を企画しました。一人でも多くの方にご参加いただき、ともに考える機会となることを願っています。

地球の木とは

地球の木は、神奈川県横浜市を拠点とし、国際協力をテーマとして活動している市民団体です。自然との共存、人が人らしく尊厳をもって生きられる社会をめざし30年以上にわたって活動してまいりました。この間、フィリピン、カンボジア、ネパール、ラオスで社会的に弱い立場におかれている女性や子どもなどの自立を支援してきました。また、国内では、国際協力のための講座開催、多文化共生の地域づくりなどの社会教育事業を行っています。



特定非営利活動法人 地球の木

横浜市中区太田町6-82第2須賀ビル3F-B
TEL: 045-228-1575 MAIL: office@ngo-earthtree.org

—— 地球の木は認定NPO法人です ——

